



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2020年4月18日発行 第3号

ワシントン日本語学校
校長 森 宏 介

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

困難を乗り越えオンライン開校へ -4月25日-

本校は、夏休みまでの間、オンライン授業を実施します。4月20日にお子さんの所属学級と担任を発表いたします。その後、24日に、授業への招待コードとパスワードを送付します。事前にZOOMアプリケーションを取得しておいてください。

オンライン授業実施予定日

実施日	内 容	実施日	内 容
4/20	学級・担任（グループ）発表	5/23	第4回（通常授業）
4/24	招待コード・パスワード送付	5/30	第5回（通常授業）
4/25	授業開始 学級びらき・生徒指導等	6/6	第6回（通常授業）
5/2	第1回（通常授業）	6/13	第7回（通常授業）
5/9	第2回（通常授業）	6/20	第8回（通常授業）
5/16	第3回（通常授業）	6/27	第9回（通常授業・生徒指導）

小学部時間割（小人数2部制）

	教科	授業時間帯
第1部	国語 (算数)	小1～小3 9:00～9:30
		小4～小6 9:00～9:40
	算数 (国語)	小1～小3 9:50～10:20
		小4～小6 9:50～10:30
第2部	国語 (算数)	小1～小3 10:50～11:20
		小4～小6 10:50～11:30
	算数 (国語)	小1～小3 11:40～12:10
		小4～小6 11:40～12:20

中学部・高等部時間割（大人数一括指導）

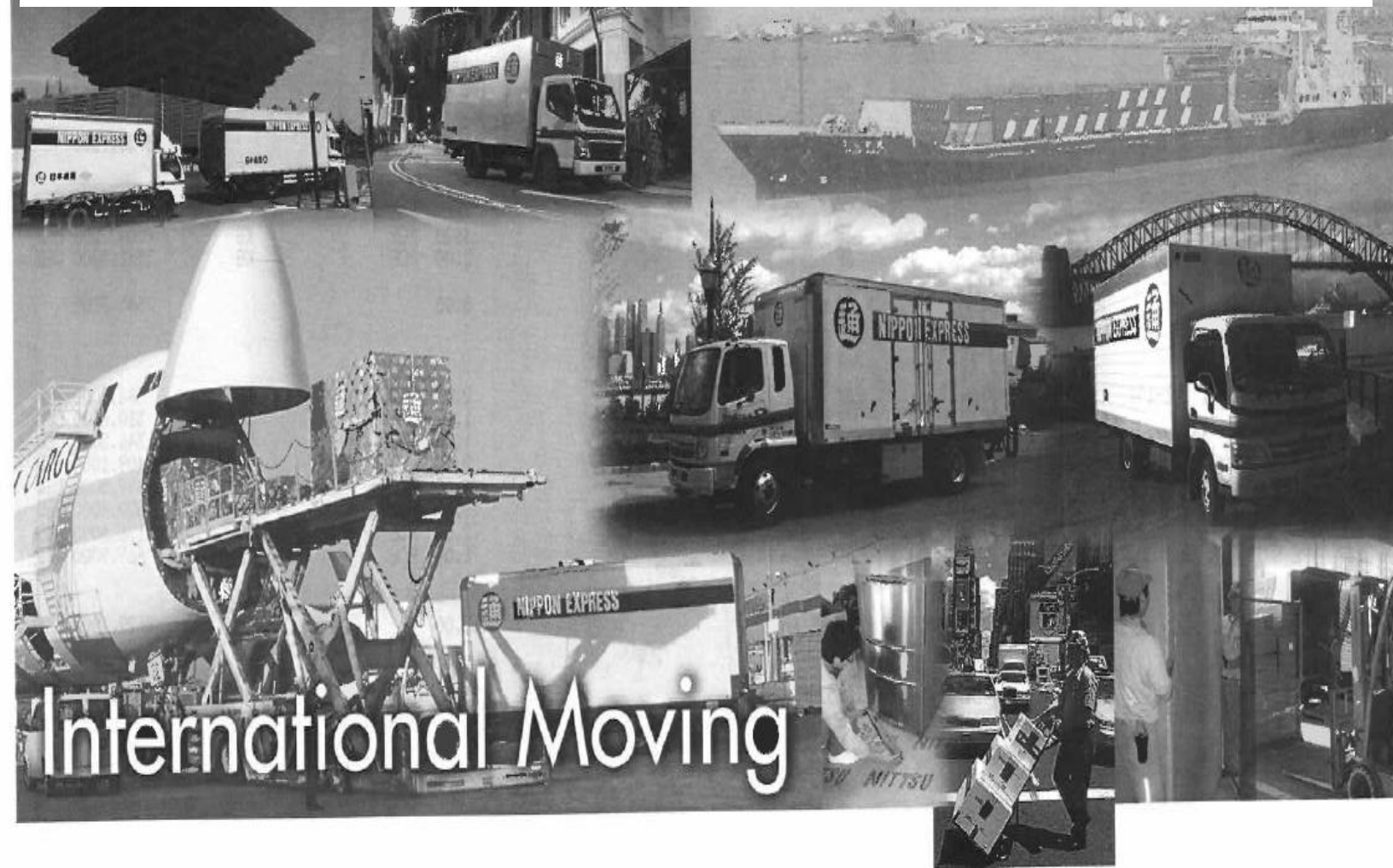
授業時間帯	中1	中2	中3	高1	高2
9:00～11:00	数学	国語	社会	小論文	数学
11:20～13:20	国語	社会	数学	国語	小論文
14:00～16:00	社会	数学	国語	数学	国語

小学部は発達段階を考慮し二部制とし、短時間ながら少人数で指導する方式を採用しています。下学年の授業時間は60分、上学年は80分です。下学年は、国語、算数とも担任が指導します。4年生以上は教科担任制です。第1部は9時に、第2部は、10時50分に授業が始まります。グループ編成は学校にお任せください。5年生につきましては、3学級であるため、オンライン授業にあたっては、学級の枠を外した上で全体を4グループに分け、国語のみ更にグループを2分割した形で授業を行います。

中学部・高等部については、長時間・一括指導方式を採用しました。大人数で講義形式の授業となりますが、学習時間は十分に保障されます。学習途中に設定している「課題解決の時間」をどれだけ価値のあるものにするかで成果が分かります。生徒の皆さんには、意欲をもって参加していただきたいと思います。

担当教師は、1週間前に「オンライン学習計画表」を送ります。事前学習課題を確実にこなします。授業当日は、事前学習を生かした授業を展開します。授業後は、さらに学習課題をこなします。このようにオンライン授業は、まさに家庭との共同作業で成り立ちます。ご家庭でのご支援、宜しく願います。

帰国の際の引越しは、日通にお任せ下さい



海外からの帰国にピッタリな引越しプラン

スタンダードサービス: 梱包から大型家具の輸送までお客様のニーズにお応えします。

スモールパッケージサービス: お荷物の少ない方にお勧めのお得なパッケージサービスです。

お申し込み、お問い合わせは米国日本通運ワシントン支店まで

学習計画表に従って進めます ＝家庭の支援の質と量が成果を左右します＝

下に示しているのは、担当教師から送られてくる「学習計画書」です。一番上の欄には、単元名と目標が書かれています。まずはそれをお確かめください。その下の欄には、学ぶ内容と指導のポイントを書いています。**明示された課題は、確実にこなしてください。**授業中も様々な支援が必要かと思われます。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

学習単元と目標を 確かめます

オンライン学習計画表（小学部 6 年）

授業日	令和 2 年 4 月 18 日	教科	国語科	担当	ホール千晴
単 元 名	「登場人物の関係をとらえ、人物の生き方について話し合おう」題材「海の命」教科書 P.217～231				
単元の目標	○登場人物の關係に氣をつけて読み、登場人物の生き方について考える。 ○自分の考えを友達の考えと比較して考えるきっかけをつくる。（対話的な学び）				
本時の目標	○物語の全体をつかむ。				
家庭/学校	課 題 の 概 要			ポ イ ン ト	
家庭で	○全体の概要をつかむために事前に意味調べをする。 ○新出漢字をチェックし、読めるようにしておく。			○ワークシート①にあげた言葉の意味をすべて調べます。 ○漢字ドリル◇ページの漢字を読めるようにします。	
学校で	○はじめに、家庭学習(意味調べ)をしたかの確認を行います。 ○教師の範判を聞き、物語の場面(6つの場面)を確かめます。 ○登場人物(主役と対役)、時代、物語の舞台を確かめます。 ○6つの場面のうち、山場になる場面はどこかを考えます。 ○授業後、家庭で行う学習について説明を聞きます。			○ワークシート②を使います。 ○登場人物等については自分で考え、友だちと交流するなかで確かな考えへと導きます。 ○授業では意見交換をします。	
家庭で	○「海の命」の音読練習に取り組む。 ○初めて読んだあとの自分の考えを書く。 (A～D までの4つの質問に対する自分なりの答え)			○最低 3 回は読みます。 ○ワークシート③の上半分を書いて、次の学習にそなえます。	

家庭でやっておくことを
確かめ確実に実行します

小学部の場合は、横について支援、中・高の場合は見守りをお願いします

事後の課題を確実にこなしてください

学習計画書の下半分には、家庭で指導や支援にあたっていただく保護者の皆様をお願いしたいことに加え、宿題を示しています。**宿題もきちんとこなすようにしてください。**課題の**マルつけも保護者をお願いします。**定着度を確かめるための**テストをすることも重要です。**宿題は、対面授業が始まりましたら、担任がまとめてチェックをします。

第二の担任である皆様への
お願いを書いています。事前学習を進めるうえでの参考にしてください。

出された課題は確実にこなします。

課題や宿題のマルつけも保護者をお願いします。担任にはまとめて提出します。

第二の教室(家庭)で指導をする第二の担任(保護者)へのお願い

○学校では、上で示す内容をすべて家庭で学習していることを前提に授業を進めていきます。
○オンライン学習で行うことができる時間は極めて限られています。新出語句調べは確実に行って下さい。また、漢字については、読めるようにしておいてください。子供の実態に応じて、ルビをふるなどの支援をお願いします。
○事前の音読は、特に課題とはしていませんが、オンライン学習における学習の質を高めるため、積極的に音読に取り組んでいただきたいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。
○ワークシート③も同様です。子供が次のオンライン学習で自分の考えを発表できるよう、A～D までの 4 つの質問の自分なりの答えを書かせておいてください。

来週までの宿題

○ワークシート③(A～D までの4つの質問の自分なりの答えを考え、書いてくる。(絶対に何か書く)
○漢字ドリル◇ページから△ページまでの新出漢字の読み書き練習(定着するまで繰り返し行って下さい。
○漢字が定着しているかどうか、家庭でミニテストを行って下さい。その際、漢字ドリル★ページを使うと簡単かつ効果的な方法で定着度を測ることができます。

※宿題は、マルつけや確認も含めて、保護者の皆様をお願いしています。対面授業が始まりましたら担任がまとめてチェックしますので、確実に保管しておいてください。子供たちには、「学校が始まったら先生に出すから、きちんとしよう」と声をかけ、励まし、頑張りを認め、ほめてあげてください。

漢字や計算のテストをすることも大切です